



今年度からの取り組み

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これからの中学校生活に期待と不安が入り混じっていることと思います。優しい先輩、優しい先生たちが待っていますので、安心して明日からも元気に登校してきてくださいね。

さて、瓜幕中学校は令和6年度、国際バカロレア認定校を目指しスタートをきります。授業形態や評価の仕方が変わりますので、9日（火）の全校 IB オリエンテーションで説明しますが、学習の本質は変わりませんので、生徒のみなさんには楽しいと思える授業を提供していきます。意欲をもって、まずはこの1年間頑張ってください。また、生徒だけではなく地域・保護者のみなさまにもご理解をいただきながら進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。保護者のみなさまへは15日（月）の全体懇談会の中で説明させていただきます。

コンサルタントの訪問予定

いつも私たちが指導して下さる、広島叡智（えいち）学園の古市先生が、8月19日、20日に本校を訪問して、全教職員、生徒数名、保護者数名と面談を行う予定となっています。3年生の修学旅行が20日からで慌ただしい日程にはなってしまいますが、そこで得るものは大きく、私たちの活動が評価され、今後の方向性が示される予定です。今年度内のバカロレア認定に向け、みなさんのお力を借りながら頑張っていきたいです！

IB 通信の活用方法について

瓜幕中学校の IB 通信は、年度で区切って発行するものではなく、第1号は令和5年11月に発行しております。過去の通信の中に、IB についての説明、これまでの取り組みなど大切な情報が載せられていますので、ぜひご覧いただければと思います。本日、マチコミメールでバックナンバーとして配信します。また、本校の IB 教育を幅広く知っていただくために、鹿追町小中高一貫教育のホームページ（<https://shikaoui.ed.jp>）にも通信を載せますのでご確認ください。

次号以降では、授業の様子を随時お伝えしていく予定です。

みんなで学びを～IB用語～

サマティブアセスメント（総括的評価課題）

→単元を通して学んだことを評価するための課題。テスト、レポート、プレゼンテーションなど形式は様々であるが、単元の初めには概要の説明がある。

ループリック（評価規準）

→単元の初めに手渡される単元シラバスの中に記載されている、総括的評価課題を評価する上での目安となるもの。

以下の資料は、瓜幕中学校の学校経営方針を、IB仕様にしたものです。この方針にのっとって、教育を進めていきます。職員室、廊下など様々なところに掲示して、常に意識できるようにしています。

瓜幕中学校の生徒が、この1年、2年でどのように変容していくのかを、しっかり見届けていただければと思います。よろしくお願いいたします。

IB (国際バカロレア)

瓜幕中学校の使命

Uri mission

知識のある人

コミュニケーションができる人

社会性と創造性に富み、
平和な世界を築くことに貢献する生徒の育成
を目指す

バランスのとれた人

瓜幕中学校の描く未来

Uri vision

思いやりのある人

自ら考え、心身を鍛え、進んで自らを活かし、
思いやりの心もち、仲間の中で自己を伸ばし、
新しいことにも積極的に取り組み、最後までやり抜く

考える人

挑戦する人

生涯にわたって学び続ける生徒の育成を目指す

探究する人

信念をもつ人

瓜幕中学校が大切にしている価値観

Uri values

多様な視点を求め、それらを評価し、
心身ともにたくましく成長する活力ある
学校の創造

心を開く人

振り返りができる人

15日、保護者の皆様へワークショップ形式でお話させていただけることを大変楽しみにしております。たくさんの参加お待ちしております。